

今、新スポーツ「カーレット」が面白い！

「コミュニケーション&頭脳スポーツの魅力を発信中」

カーレットジャパン協会理事長

田邊陽二
たなべ ようじ



「やったー」「ワッー！」「うまいっ！」「残念！」「あーあ」等。

一投するたびに、会場のあちらこちらから大きな歓声やため息が響き渡る。カーレット競技大会の一場面だ。

10年ほど前、私は、大学の同窓会に出席していた。その時に、「障がい者も含めた老若男女すべての世代が、ハンディキャップを設けずに楽しく真剣に競技できるスポーツがない」ということが話題になった。そこで、わが人生の集大成として人の役に立つことをやってみようと、新スポーツ発案に取り組み始めた。

体力や年齢を問わず手軽に楽しめる、室内の狭い空間でもできることを念頭に置き、思いを形にするまで8カ月間。石や競技台のサ

イズや素材にも本物にこだわり、試行錯誤しながら開発に携わった。そして、2011年に完成したそのスポーツを、氷上のカーリング(Curling)と「小さい」の意の「let」をつけた造語で「カーレット(Curlet)」と命名し、2012年4月にはNPO法人を立ち上げ活動を開始した。

全長360cm、幅60cmのマットの上に、手のひらサイズ(カーリング・ストーンの直径の3分の1の大きさ)の花崗岩のストーンを滑らせ、的を狙う。ルールはカーリングとほぼ同様で、3人1組のチームで対戦する。石同士のはじけ方は日本のおはじきのようにだし、「パチンッ」と芯に当たった音は心地よく爽快だ。また、クッション(マットのエッジ)に当たると、まるでビリヤードのように石が

複雑な動きを見せて面白い。立ったままでも床の上でも、車いすに座ったままでも、もちろん大丈夫。ストーンを滑らす「ショット」に大きな力を必要とせず、容易にプレーできるのである。

カーレットには、ほかにも大きな魅力がある。人間力を向上させる効果が期待できる点だ。それは、チーム内の意見交換によるコミュニケーション能力の向上、論理的思考力の鍛錬、マネジメント能力の向上、相手の作戦・数手先の展開をいかに読むかといった先見性が養われる、チームワークが高まる、等々だ。ありがたいことに、楽しみながら組織を学び、自らの立場・役割を認識しつつ、個々人の能力が鍛えられるという点が評価され、カーレットは企業の新人・幹部研修等にも、



つくば市障がい者大会

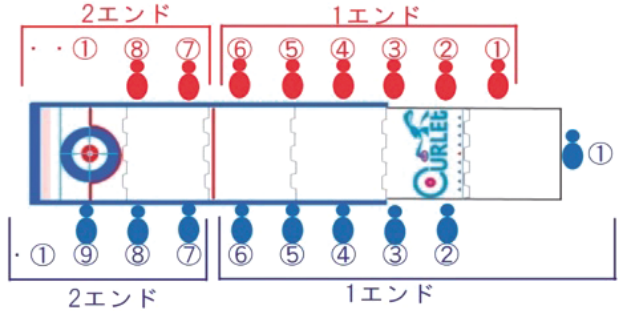


秩父市集い



北区ファミリーフェスティバル

図表 カーレットの楽しみ方



カーレットはカーリングとほぼ同じルール。

ここに記載は応用編。例えば

カーレットを楽しむ時間が1時間、参加者が17人で用具は1台。まずチーム分け、9人対8人の対戦になる。

用具の両側にチームごとに並び、ジャンケン。後攻が有利。

故に負けた方からスタート。

青①が最初に1投。投げ終わったら⑨の後ろにつく。

次、赤①が1投、投げ終わり⑧の後ろにつく。

これを繰り返し、青赤6投ずつ、12個のストーンを投げ終わったら点数を数え、2エンドへ。2エンド目は勝ったチームが先攻。

これを繰り返し制約時間でエンド数を決め対戦する。

徐々に採用され始めている。
また、地域の高齢者団体や教育現場にも浸透しつつあり、保育園・幼稚園や小中学校では体験会を開催、さらには、クラブ活動として活発に取り組んでいる高校もある。大学では、東京農工大学はスポーツ嫌いや苦手意識の改善ツールとして、一橋大学は思想的ゲームかつコミュニケーションツールとして、授業

で取り上げられた。
しかしながら、カーレットはまだ知名度の低い発展途上のスポーツである。その魅力を理解してもらうには、実際に体験してもらうのが一番と考え、要請があれば器財一式を抱えて日本全国各地に向く出前デモンストレーションを行っている。
折しも、日本は東京オリンピック・パラリンピックの開催が来夏に迫り、スポーツ熱が大いに盛り上がってきている。「カーレット」が万人に愛され、いずれは国体に参加することのできる競技に育てていきたいと、この新スポーツに大きな夢を抱きながら、普及活動にいそしんでいるところである。

田邊陽二

1949年4月東京都中央区生まれ。

千葉大学教育学部保健体育科卒業後、プロゴルファーを目指し研修生3年間。

1981年ソフトウエア会社アイ・エヌ・ジーシステム設立。1998年大手企業OBで構成されるNPO法人ビジネスキャリア協会設立。2012年NPO法人カーレットジャパン協会設立。現在はカーレット普及の傍ら地域活動家として活躍。

※本件に関するお問い合わせ先

カーレットジャパン協会/〒110-0016 東京都台東区台東1-11-10 大木ビル3階
電話：03-3835-3251、e-mail：infocurlet@gmail.com、HP：http://www.curlet.jp